中国と日本の一般的な相違概要一覧

項目	中国	日本
一　　般		
民族・地域背景	近隣の国と接しており、常に敵から攻められる 地域性であった （周囲との調整よりも、自己主張）	島国で、海に囲まれているため、急に敵から 攻められることの少ない地域であった （自己主張よりも、周囲との調整）
主義	個人主義 （個人競技が強い）	集団主義 （団体競技が強い）
社会	競争社会 （貧富の差が大きい）	平等社会 （貧富の差が少ない）
サービス精神事情	・サービス精神は、まだまだ低く、お客が来ても店員同士で 話をしていたり、面倒くさいと言う表情をする店員が多い ・商品を見ていると直ぐに寄ってきて話しかける	・サービス精神が高く、笑顔で気持ち良く対応をする 店員が多い ・商品を見ていても直ぐには寄ってこず、お客から 話しかけられた時に対応する
気配り（配慮）	・周囲に人がいても気にせず痰を吐く ・乗り物は、人が降りる前でも乗り込む ・周囲に人がいても大きな声で会話をする ・公共の場でも大きな声で電話をする	・周囲に人がいる時は痰吐を遠慮する （横を向いて、音を出さないようにする） ・乗り物は、人が降りてから乗り込む ・周囲に気配りをし、小さな声で会話をする ・公共の場などでは、小さな声で電話をする
法律	短期間で審議し、直ぐに実施となる （良く変わる－共産主義）	長期間をかけ審議し、実施までにも時間をかける （余り変わらない－民主主義）
政策の遵守	中央政府の政策でも、地方によっては政策が異なる事がある （政策あれば、対策有り）	中央政府の政策であれば、地方によって異なる事は少ない
整列	・基本的に割り込みが多い （最近は、並ぶようになってきた）	・基本的に割り込みはしない
人間関係	常に利害関係を考える場合が多い （困っている時でも、利害を考えた支援をする）	利害関係を考えない場合も有る （困っている時に、利害抜きで支援をする）
感情の表現	表に出す人が多い（特に中国の東北地方の人）	表に出さない人が多い
我慢	どちらかと言うと、我慢することは苦手である （特に一人っ子政策で甘やかさせて育ってきた人達に多い）	どちらかと言うと、我慢することは苦手ではない
約束	約束したことでも、守らない事がある （守れない場合でも、事前の連絡をしない事が多い）	約束したことは、基本的に守る （守れない場合は、事前に連絡をする）
出来る	「やれば出来るようになる」と言うことを含む場合が多い	既にできることを言う
時間	大体である （乗り物の時刻も、大体でも問題なし）	きちんと守る （電車など、遅れると乗客への返金がある）
挑戦意欲	強い （ハングリー精神がある）	どちらかと言うと弱い （ハングリー精神が薄れてきている）
チームワーク （組織力）	あまり良くない （１＋１≦２）	良い （１＋１≧２）
敬語	あまり使わない （中国語での表現が少ないため）	多く使う （日本語での表現が多いため）
まずは言ってみる	ＹｅｓやＮｏを考えず、まずは言ってみる （Ｙｅｓならばラッキーで、Ｎｏでも気にしない）	先にＹｅｓやＮｏを予想し、言う （Ｎｏであった場合、気を悪くする時がある）
まずはやってみる	車線変更など、後ろを見ず、まずは寄せてみる （クラクションを鳴らされれば、元の車線に戻る）	後ろをよく確認し、それから車線変更をする
リコールに対する考え方	事故が起きてからリコールを実施する （問題が有ったからリコールを実施したと考える）	事故が予想されるから、リコールを実施する （問題が発生する前にリコールを実施したと考える）
相手を見る	道で人にすれ違う場合など、相手をじっくり見て 観察をする	ちょっとだけ相手を見て、余りじっくりと 見たり観察することはめったに無い
習慣	・人と触れ合っていても気にしない	・出来る限り、人と触れ合うことを避ける
言葉の定義	管理者とは、現場を経験せず、管理を専門にしている人が多い	管理者とは、現場を経験した後、管理を担当する人が多い
銀行からの借り入れ	基本的に不可能 （建物などの担保がないと、借り入れできない）	基本的に可能 （信用や契約書が有れば、借り入れできる）
会　　社		
会社の発展 （個人意識も含む）	短期発展が基本 （何時どうなるか、不安が多いため）	長期安定が基本 （割と安定しているため）
会社の判断や決定	董事長が一人で決定する場合が多い （問題が有る場合、責任は董事長が取る）	社長を含めた関係者で協議してから決める （問題が有る場合、責任を取るのを逃げる）
責任（従業員の不祥事）	当事者が責任を負う （個人責任） ●従業員は、会社の代表と言う意識が薄い	会社の社長（最高責任者）が責任を負う （会社責任） ●従業員は、会社の代表という意識が強い （他人に迷惑をかけない行動をする）
商店設立思考	栄えているお店が有ると、その近くで同業種のお店を出展する 傾向が多々ある	栄えているお店があると、その近くで別業種のお店を出展 する傾向が多々ある
会社案内	誇大表現多い （競争社会のため）	事実表現（控えめな事も有る） （事実以外は、不当となる）
会社での健康管理	・定期的な健康診断は会社としては実施していない （最近は、会社として１年に１回実施している企業も有る） ・労働災害は有るが、通勤途中の災害補償はつい最近から一部開始	・定期的な健康診断を会社として実施している ・労働災害及び通勤途中の災害補償がある
会社への所属意識 （帰属意識）	弱い （会社と個人の関係が対等のため薄い）	強い （長期雇用を希望するために強い）
給与	能力給 （生活残業はほとんど無い）	まだまだ年功序列が多い （生活残業も多い）
転職	多い ●教育が自己投資のため、能力が付けば、 当然高い回収（給与）の出来る会社へ移動する ●１社では成長の機会が少なく、転職を することで、能力向上や経験を詰めるため	少ない ●教育は会社が先行投資をするため、能力が 付けば、会社が先行投資分を回収し終わる までは転職しない（恩を返す） ●１社に長くいても、能力を向上でき、 経験を詰める機会が多いため
退職・転職後の条件	特に条件は無い	基本的に数年間は、同業種の業務は禁止 （入社時の契約書に記載あり）
仕事の優先度	普通 （どちらかと言うと、私事が優先）	高い （どちらかと言うと、仕事が優先）
分業化	役割が明確で、細かく分担されている （人の数が多いため）	役割が曖昧で、一人で幅広く担当 （人の数が少ないため）
業務知識	分業化されているため、狭くて深い	いろいろな業務を担当するので、広くて浅い
会社の決算時期	１月１日から１２月３１日 （前期と後期の２回に分けず、１２月３１日が締め日）	４月１日から翌年の３月３１日の場合が多い （前期と後期の２回に分ける場合が多い）

営業	人脈による営業が多い （営業担当は不要の場合が多い） ●会社としての信用や実績より個人の人脈が重要	営業部の担当者による営業が多い （営業担当は必ず必要） ●会社の実績と信用が重要
生産方式	分業生産方式が多い （作る人と、検査をする人が分かれている）	セル生産方式が多い （作る人が検査まで行う）
組ませ方	優秀な人同士を組ませると、旨く行かないことが多い （ぶつかり合う）	優秀な人同士を組ませると、旨く行く事が多い （協力し合う）
ＩＴ化（ＩＴ投資）の目的	便利性の向上 （人件費が安い）	人員削減や効率向上 （人件費が高いため）
仕事のアポイント（アポ）	事前にアポを取っていても、急に変更してしまう事が多い （重要度や親密度により勝手に予定を変更してしまう事が あり、変更しても連絡をしない事が多い）	事前のアポは基本的に守る （急な用事などがあり、変更が必要な場合は、 事前に相手側に連絡をし、了承を得る）
残業や休日出勤	基本的には少ない ●残業代の制度が無かったり、短期集中で仕事を 完了させ、家族達との時間を大切にするため	基本的には多い ●生活残業をしたり、無駄な業務時間も 有るが、仕事を一番大切にするため
残業	就業時間中は集中して業務を行い、無駄な残業はしない	就業時間中に雑用や電話対応もあり、残業が多い
経歴書内容	誇大表現多い （競争社会のため）	事実表現（控えめな事も有る） （事実以外は、不当となる）
名刺の所有	名刺を持っていない場合も多い （会社の下位者は、ほとんど名刺を持っていない）	ほとんどが名刺を持っている （会社の社員であれば、必ず名刺を持っている）
挨拶の仕方	握手の場合が多い （会社では、下位者から上位者に対し、手を差し出す）	握手をする場合は少なく、言葉や会釈が多い
質問	質問をする事が恥ずかしいと感じ、聞かずに自己判断したり、 インターネットで調べたりする事が多々有る	分からないことは人に聞く事が多い
会社規則	出勤時間など、守らない場合も良く見かけられる （交通機関の影響もあるが、遅れる場合でも連絡はしない）	出勤時間など、厳守することがほとんどである （遅れる場合は、事前に連絡をする事が多い）
	教　　育	
教育	自己投資が多い （会社が即戦力を求めるため）	会社投資が多い （会社は即戦力より長期勤務を求めるため）
学校の新学期	９月から新学期が始まる （卒業は翌年の６月末）	４月から新学期が始まる （卒業は翌年の３月末）
	日　　常	
確認	その場で都度確認をする （家電製品の購入する時は、その場で箱から出し動作も確認）	時間をかけて確認をするか、確認を必要としない事が多い （信頼関係が有るため、わざわざ確認をしない）
贈り物	高級ブランド商品を好むが、送ってはいけない物が有る （置き時計や掛け時計など－中国語の発音の問題）	一般的な商品で、送ってはいけない物は余り無い
数字	・嫌われる数字：４　，　ラッキーな数字：８ （中国語の発音の問題） ・地方により相違は有るが、避ける数字：２５０	嫌われる数字：４や１３
ゴミ	・道路上でも、エレベータ内でも、ゴミやタバコを捨てる （ぽい捨てをしない人も中にはいる）	・ゴミ箱を探し、ゴミ箱に捨てる
偽物	法律は有るが、裏（袖の下）も有るため、かなり存在する （購入している日本人も多い）	法律で厳しく罰せられるため、ほとんど無い
治安	・各都市によって全く異なるが、日本以外の外国と同じ状況 （出稼ぎ者の多い場所や、故郷へ帰る直前の時期は悪くなる傾向） ・少数民族保護法があり、悪いことをしても罪が軽い法律もある	・大体安全である （最近は、精神的な異常者が見受けられる）
携帯電話	周囲に人がいても大きな声で話す （周囲の声が大きいので、更に大きくなる） ●会議中でも使用する	周囲に人がいると小さな声で話す （バスや電車などでは、基本的に遠慮する） ●会議中は基本的に使用しない
水道水	・そのまま飲むことはできず、一度沸かしてから飲む （地方により、臭いが有る水道水もある）	・そのまま飲む事が出来る
製品寿命	短期間が多い （材質の問題も有るが、経済的には貢献している）	中長期が多い （保障に関しては、過剰すぎくらい）
食事の注文	最初に沢山の食材を注文する （食べ残すことが良い習慣）	最初に適量を注文し、不足の場合は追加注文 （食べ物を残すことは良くない習慣）
支払い	自席で清算（支払い）をする	お店の出口で清算（支払い）をする場合が多い
食事の食べ方	口をお皿に近づけ、食べる人が多い （小骨を吐き出す時は、口から直接机や皿に出す）	お皿を持って口に近づけて食べる人がほとんどである （小骨を吐き出す時は、周囲に見られないように出す）
タバコ	自分が吸いたい時は、周囲の人にも勧める （すわない場合は、断る）	自分が吸いたい時は、周囲に気を使い、周囲には勧めない
酒	・自分が飲みたい時は、周囲の人にも進め、一気に飲み干す （最近は一気に飲み干したりしなくても問題無し） ・地方や人によっては、昔ながらの習慣で、飲まないと 怒る人（気分を悪くする人）もいるが、飲めない場合は 最初から断れば問題無しで、無理して飲むことは不要 （最近は飲酒運転が厳しいため、習慣が変わってきている）	自分が飲みたい時は、自分のペースで飲む
飲食店	・ビールやジュースは常温が一般的 ・無料の飲み物としては、白湯が多い（飲料水は有料）	・ビールやジュースなどは冷えているのが一般的 ・無料の飲み物としては、飲料水が多い
トイレットペーパー	基本的にはゴミ箱へ捨てる （配水管が小さいため）	基本的にはトイレに流す
歩行者事情	・信号に関係なく、車に注意しながら道を横断する ・横断歩道に関係なく、横断したい場所で道を横断する ・車の運転手と目が合った時は、車優先となるのがほとんど （基本的に、車優先が習慣）	・信号を遵守して道を横断する ・近くの横断歩道を探し、横断歩道を渡る ・車の運転手と目が合った時は、歩行者優先となる （基本的に、歩行者優先が習慣）
自動車事情	・クラクションを鳴らす事が多い ・ウインカーを出す事が、割と少ない ・路上駐車が多く、邪魔になることを考えずに駐車する ・渋滞の時など、ちょっと隙間があれば進入し、反対車線が すいていれば、逆送し、勝手に車線が増える （譲り合いをしていると走れない）	・クラクションを鳴らす事が少ない ・必ずウインカーを出す ・路上駐車はほとんど無く、周囲に気を配り駐車する ・渋滞をしていても交通ルーツを守り、周囲に気配りする （譲り合いを考えながら走る）
バス事情	・運転が荒い （周囲の車や乗客の事を考慮しない場合が多い） ・運転中に食事をしたり、電話をしている場合も有る ・燃料節約のため、直線の下り坂でエンジンを切る事も有る ・基本的には、時刻表は無い （本数が多いので、気にならないが） ・下車する客がいない場合は、止まらない場合もある	・運転が優しい （周囲の車や乗客に気配りをする） ・運転中は、運転だけに集中する ・直線の下り坂でもエンジンを切ることは無い ・基本的には時刻表通りに運行する ・下車する客がいない場合でも、止まる場合がほとんど
タクシー事情	・ラッシュ時（客が多い時間帯）など、乗車拒否が多く、 相乗りをさせる場合が多い ・運転が荒い ・運転手は２交代が多く、交代の時間帯は乗車拒否が多い （１５：００過ぎの場合が多い）	・ラッシュ時でも、基本的には乗車拒否はせず、 相乗りをさせる事もない ・運転は普通 ・運転手の２交代はない

買い物事情	・レジがあるところ以外は、基本的に値段は交渉 ・野菜や果物などは計り売りが基本 ・賞味期限が記載されていかかったり、期限切れでも 陳列しているお店も多々ある （購入する側で都度確認する事が重要） ・果物など種類が豊富で、値段は安い（給与も低い）	・基本的には定価が決まっている ・基本的には計り売りではない ・賞味期限が記載されており、期限切れの商品はない （問題が有れば、販売側の責任となる） ・果物など種類はまあまあで、値段は高い（給与も高い）
ホテル事情	・宿泊際に保証金が必要なところが多い （逃げたり、室内の物を無断で持って帰る人がいるため） ・料金は、人数ではなく、部屋数である（朝食は人数となる） ・需要と供給の関係で、料金差が激しい（イベント開催時など） ・宿泊の際に、身分証の提示が必要（パスポートなど） （大連の５星ホテル相場金額は８，０００円～１，３０００円）	・宿泊の際に保証金は不要である ・料金は、人数である（部屋数ではない） ・需要と供給の関係でも、料金差は余り無い ・宿泊の際に、身分証の提示は不要
アパート事情	・礼金がない代わりに１年一括先払いが多い （家主さんとの交渉で、６ヶ月一括先払いなどの交渉も可） ・基本的には、生活必需品は準備されている （冷蔵庫，洗濯機，テレビ，ベット，暖房（一部地域），他）	・礼金があり、毎月支払いが一般的 ・基本的には、生活必需品は、入居社が準備する
分譲住宅事情	・部屋の内装などは、購入者自身が費用を出して行う （コンクリートむき出しのままでの購入となる） ・マンションタイプがほとんどで、一戸建ては非常に少ない ・外観の見栄えは良いが、配管など、内部的には問題が多い	・初めから、ある程度の内装は出来ている ・マンションタイプと共に、一戸建ても多い ・配管など、内部的には問題が少ない
病院事情	・現金先払いが基本である （点滴は窓口で購入し、その後、看護婦さんに点滴をしてもらう） ・看護婦さんのマナーは良くない（少し改善してきている） ・救急車は有料である（病院が所有）	・全て終わってから一括清算 ・看護婦さんのマナーが良い ・救急車は無料である（消防署が所有）
そ　の　他		
大まかな市町村	省（直轄市も有る） 市 区 町，県 郷 鎮 村	県 市 区 町 村
大まかな政府の役職名	省書記（省の共産党委員会書記） 省長（省の共産党委員会副書記を兼任） 市書記（市の共産党委員会書記） 市長（市の共産党委員会副書記を兼任） 区書記（区の共産党委員会書記） 区長（区の共産党委員会副書記を兼任） 局長，部長，主任 処長 科長 主任課員 県書記（県の共産党委員会書記） 県長（県の共産党委員会副書記を兼任） 郷書記（郷の共産党委員会書記） 郷長（郷の共産党委員会副書記を兼任） 村書記（村の共産党委員会書記） 村長（村の共産党委員会副書記を兼任）	県知事 市長 区長 局長 部長 課長 主任 町長 村長
大まかな会社の役職	董事長 董事 総経理 部長，経理 科長 組長，班長	筆頭株主（株を一番所有している人） 出資者 社長 部長 課長 主任